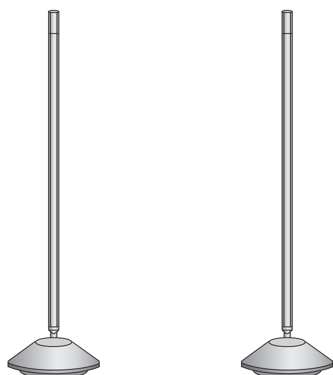
Panasonic®

取扱説明書

スピーカーシステム

品番　SB-ZT2



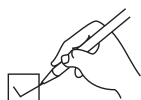
このスピーカーシステムは SC-ZT2 専用です。本機のみでご使用いただくことはできません。
（2010 年 2 月現在）

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

保証書別添付

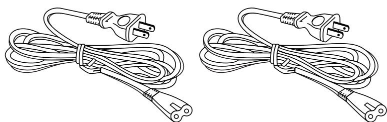
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に**「安全上のご注意」（➔ 4、5 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

付属品

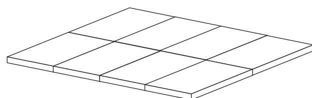


付属品をご確認ください。

□ 電源コード（2 本）
【K2CA2CA00024】



□ スペーサー（1 枚：8 個付き）
【RFA3045-2】



お願い

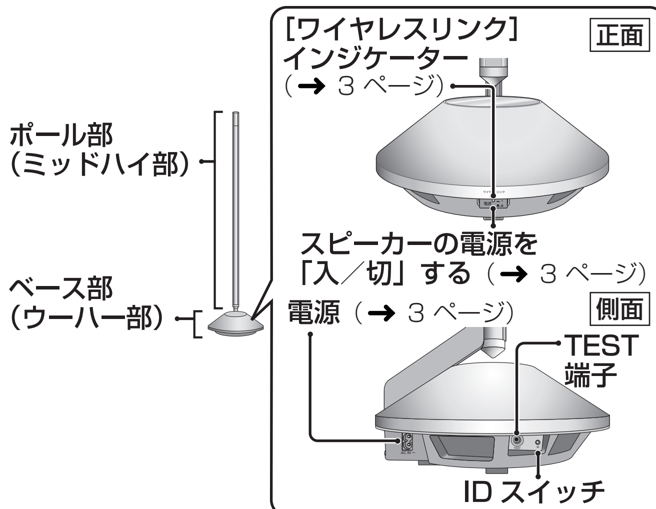
- 付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- かっこ【　】内は、買い替え時の品番です。
（品番は 2010 年 2 月現在のものです。品番は変更されることがあります。）
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください。（➔ 4、5 ページ）

各部のはたらき

スピーカー（アンプ内蔵）



お知らせ

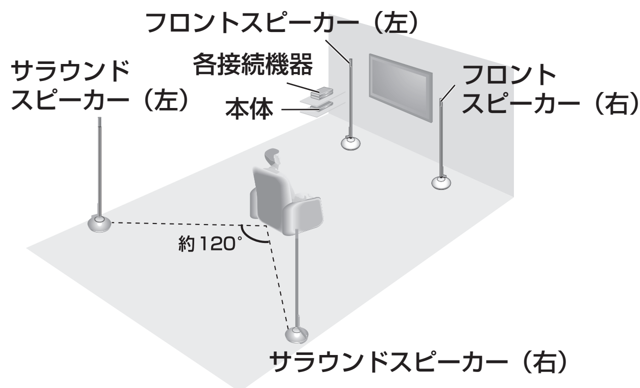
TEST 端子：製品の動作確認用の端子です。工場での確認用で、通常は使いません。異物などを差し込まないでください。
ID スイッチ：製品の動作確認用のスイッチです。通常は使いません。

スピーカーの設置と設定

スピーカーの設置をする

設置例

- 視聴位置のやや後方の左右に配置してください。
- 各スピーカーは正面（社名ロゴのある方）を視聴位置に向けて設置してください。



■ 設定前のスピーカーには左右の区別はありません。

■ スピーカーが転倒しないよう、必ず水平な場所にぐらつかないように設置してください。

■ スピーカーを持ち運ぶ際は、ポール部とベース部（➜表紙）を持ってください。

■ 本システムは防磁設計ではありません。ブラウン管テレビの近くには設置しないでください。

お知らせ

- ベース部がカーテンなどの布でおおわれないように設置してください。
- スピーカーを設置したときに傾きが気になる場合はスペーサー（付属）をスピーカー底面の脚にあわせて貼りつけて調整してください。スペーサーを貼るときは、周囲に十分注意してください。
- 各スピーカーから視聴位置までの距離を設定してください。（➜ SC-ZT2 取扱説明書 20 ページ）

ワイヤレス機能について

本システムは、2.4 GHz 帯の周波数を使用しているため、障害物で電波がさえぎられたり、周囲の環境（外部からの電波の混入など）や本システムをご使用になる建物の構造（電波を反射しやすい壁など）により、音が途切れたり、雑音が出る場合があります。下記の内容にご注意いただき、正しく設置してください。

■ 周波数表示の見方（本体（SC-ZT2）およびスピーカーの後面に記載）



■ 機器認定

本システムは、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本システムに以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- 分解 / 改造する
- 本体（SC-ZT2）およびスピーカーの後面に貼ってあるラベルをはがす

■ 使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- 本体（SC-ZT2）とスピーカーは同一部屋内でご使用ください。

■ 本体（SC-ZT2）とスピーカーの間に障害物を置かない。本体の上に物を置かない。

本システムの電波が届く範囲は、同一部屋内で最大 15 m です。本体（SC-ZT2）とスピーカーの間に障害物がある場合や、本体（SC-ZT2）を床面から 50 cm 以下の高さに置いた場合は、電波の届く範囲は短くなります。

■ 電波干渉を生じるような機器から本システムを離す。

以下のような機器が近くにあるときは、本システムをそれらの機器から離して設置してください。

- Bluetooth、OA 機器、電話など：約 3 m 以上
- 電子レンジ、無線 LAN 対応機器：約 3 m 以上

本システムは、これらの家庭用機器との電波干渉を自動的に避けるように設計されています。電波の干渉がある場合、本体（SC-ZT2）のワイヤレスリンク表示（➜ SC-ZT2 取扱説明書 12 ページ）が点滅し、スピーカーからの音が途切れたり、雑音が出る場合があります。これは本システムが適切な周波数を選ぶときに起きる現象で、本システムの故障ではありません。

■ 電波が反射しやすい金属物などの近くからできるだけ離す。

本システムを設置する部屋に金属物や家具などがあると、電波が反射しやすくなり視聴位置によって音が途切れたり、雑音が出る場合があります。このようなときは、本システムの位置をすこし動かすと改善される場合があります。
また、人の出入りが激しい部屋などに置いた場合も、電波が反射しやすくなりますので、ご注意ください。

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業･科学･医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

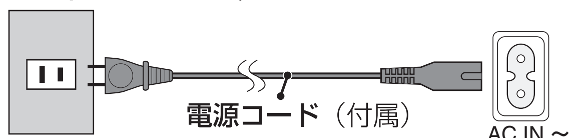
1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに場所を移動するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

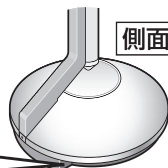
連絡先：パナソニック株式会社　　パナソニック お客様ご相談センター（➜ 6 ページ）

電源コードを接続する

スピーカーの待機時の消費電力については、下記をご覧ください。

ご家庭の電源コンセント（AC 100 V、50 ／ 60 Hz）





● 長期間使用しないときは節電のため電源プラグを抜いておくことをおすすめします。電源プラグを抜くときは、必ずスピーカーの電源を切ってから抜いてください。

● スピーカーの電源を入れたままの状態で、本体（SC-ZT2）の電源を「切」にすると、自動的に待機状態（ワイヤレスリンクスタンバイ状態）となります。[ワイヤレスリンク］インジケーターが赤色になります。
● スピーカー部の待機状態の消費電力をさらに削減したい場合は、スピーカー部の電源を「切」にしてください。（電源待機状態になります。）

＜スピーカー部の待機時の消費電力＞
ワイヤレスリンクスタンバイ時：約 0.8 W（1 本あたり）
電源待機時：約 0.08 W（1 本あたり）

スピーカーの設定をする

■ 購入して初めてお使いになるときは、必ずこの設定を行ってください。
■ まずフロントスピーカー（SC-ZT2）をワイヤレスリンクさせてから、サラウンドスピーカーの設定をします。

準備
● 接続している各機器の電源が切れていることを確認する。
（ビエラリンク（HDMI）に対応した当社製テレビ（ビエラ）とレコーダー（ディーガ）を本体（SC-ZT2）に接続している場合、設定が終わるまでテレビ（ビエラ）とレコーダー（ディーガ）の電源は入れないでください。）
● 本体 (SC-ZT2) と 4 本のスピーカーの電源コードを接続する。（➜ SC-ZT2 取扱説明書 10 ページ、本書上記）
● 本体 (SC-ZT2) とスピーカーの電源が切れていることを確認する。
● リモコン (SC-ZT2) の準備をする。（➜ SC-ZT2 取扱説明書 6 ページ）

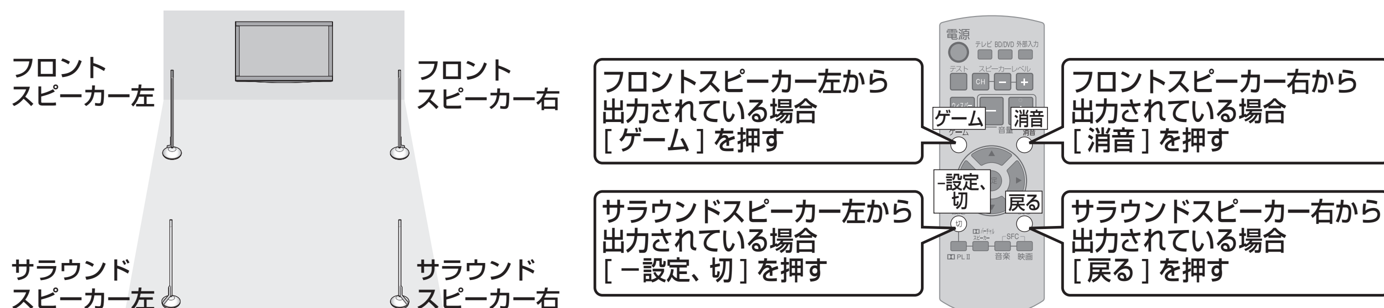
1. 本体 (SC-ZT2) の電源を入れる
2. フロントスピーカー (SC-ZT2) の電源を入れる
● フロントスピーカーの [ワイヤレスリンク] インジケーターが赤から緑に変わります。
● サラウンドスピーカーの電源はこの時点では入れないでください。電源を入れても [ワイヤレスリンク] インジケーターは赤から緑に変わりません。

3.「スピーカーの設置数を 4 本に変更する」で“*4CH*”に設定する（➜ SC-ZT2 取扱説明書 13 ページ）
4. 本体（SC-ZT2）の電源を一度切る
5. 本体（SC-ZT2）の電源を再び入れる
● 表示部に“***4CH SEARCH***”と表示されます。（初めて設定したときのみ表示されます）

6. サラウンドスピーカーの電源を入れる
● サラウンドスピーカーの [ワイヤレスリンク] インジケーターが赤から緑に変わります。
● 各スピーカーの［ワイヤレスリンク］インジケーターが緑になると“***4CH SEARCH***”の表示が消えます。

7. リモコン (SC-ZT2) の［CH］を本体 (SC-ZT2) の表示部に“*4 SPKR SET*”と表示されるまで約3秒間押したままにする
● リモコン（SC-ZT2）は常に本体（SC-ZT2）へ向けて操作してください。

8. 確認音が出力されているスピーカーに対応するリモコン（SC-ZT2）のボタンを押す



● いずれかのスピーカーから確認音が出力されます。
● スピーカーの確認音に対応するボタンを押すと、他のスピーカーから確認音が出力されます。
同じように対応するボタンを順に押して、4 本とも設定してください。
● 本体（SC-ZT2）の表示部の“***COMPLETE***”が消えると完了です。

お知らせ

● スピーカー設定後は、スピーカーが正しく設定されているか確認してください。（➜ SC-ZT2 取扱説明書 12 ページ）
● 上記手順8でスピーカー設定を間違った場合は、本体（SC-ZT2）の電源を「切／入」してから手順 7、8 を行ってください。
● ［ワイヤレスリンク］インジケーターが赤から緑に変わらない場合は、「故障かな！？」（➜ SC-ZT2 取扱説明書 24 ページ）をご覧ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

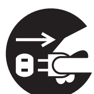
■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する


電源プラグを抜く

異常があったときには、電源プラグを抜く

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 電源プラグが異常に熱い
- 本体に変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

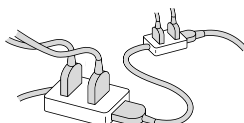
（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）



傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない


ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ·ゆるんだコンセントは、使わないでください。

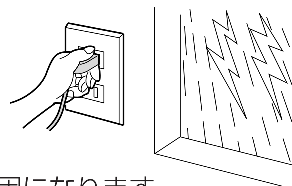
分解、改造をしない


分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグに触れない


接触禁止



感電の原因になります。

病院内や医療用電気機器のある場所で本機を使用しない



本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。

⚠ 警告

心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から 22 cm 以内で本機を使用しない



本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで本機を使用しない



本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因になります。

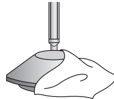
付属の小物部品（スペーサー等）は、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

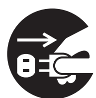
⚠ 注意

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。
- また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

ベース部底面に床がたつき防止のためのスペーサーをはるときは、周りに人がいないことを確認してから行う



人がつまずいたり、踏み込んでスピーカーが壊れ、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

片手でスピーカーを持たない

誤ってすべり落として、けがの原因になることがあります。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない



電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない



高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

ベース部側面の開口部に手や足を入れない



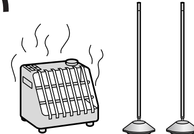

誤ってスピーカーの転倒によるけがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

足や掃除機などで不用意にスピーカーの電源を入れない



部品の損傷や通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより火災の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

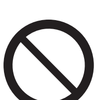
温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

遊びに使用しない




- **よじ登らない**
- **振り回したり、目を突く行為をしない**
- **電源コードを引っ掛けない**

転倒などによるけがの原因になることがあります。
- 輪投げなどの遊びや帽子、衣類を掛けないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

本システムのイラスト（姿図）は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますが御了承ください。

仕様

■ パワーアンプ部※1

実用最大出力（各 ch 動作時）（非同期駆動、JEITA）

低域側（ウーハー部）	60 W（100 Hz、3 Ω）
高域側（ミッドハイ部）	20 W（1 kHz、8 Ω）

■ 実用最大出力合計値※2（非同期駆動、JEITA）

160 W（80 W＋80 W）

■ スピーカー部※1

2way 5スピーカーシステム（バスレフ型）

ウーハー部	12 cm コーン型×1
ミッドハイ部	2.4×10 cm 平面型×4

■ スピーカー 総合※1

電源	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	35 W
ワイヤレスリンクスタンバイ時（平均値）	約 0.8 W
電源待機時	約 0.08 W
寸法（幅×高さ×奥行）	290 mm×1231 mm×290 mm
質量	約 3.9 kg
動作温度	0 ℃～40 ℃
動作湿度	20 %～80 %（結露のないこと）

※1 スピーカー 1 本あたり
※2 スピーカー2本使用

■ ワイヤレス部

使用周波数帯	2,4000～2,4835 GHz
使用チャンネル数	3
電波干渉距離	10 m 以下
飛距離	約 15 m※3

※3 同一部屋内で、本体とスピーカー間に障害物が無く、本体を高さ 50 cm 以上の位置に設置した場合

注）この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れ などは
■ まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話　（　　　）　－
お買い上げ日　　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは
もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名　スピーカーシステム
●品　番　SB-ZT2
●故障の状況　できるだけ具体的に

●**保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**
保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●**保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※ 修理料金は次の内容で構成されています。
- 技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代　部品および補助材料代
- 出張料　技術者を派遣する費用

※ **補修用性能部品の保有期間** 8 年
当社は、このスピーカーシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

●修理に関するご相談は……………………

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話番号	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市葵区千代田7丁目7-5
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高　山	☎ (0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)6359-6225	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天　草	☎ (0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

1109

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で **「ご愛用者登録」** をしてください

弊社ではより良い商品とサービスをお客様にご提供できるようにパナソニック商品をご購入の方にご愛用者登録をお願いしています。ぜひ、この機会にご愛用者登録をお願いいたします。

※皆様の貴重なご意見を、製品の開発や改善の参考とさせていただきたいと思いますので、アンケートにもご協力いただきますようお願い申し上げます。

特典１	**家電情報をまとめて登録／管理** 購入年月や製造番号などをMｙ家電リストに保存できます。
特典２	**商品情報をスムーズに入手** Ｑ&Ａや取扱説明書など、商品に関する情報が見られます。
特典３	**エンジョイポイントがたまる** たまったポイントでプレゼントに応募できます。



登録はこちらから PC http://club.panasonic.jp/ 携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※このサービスはWEB限定のサービスです。

お手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

―このマークがある場合は―

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

愛情点検 長年ご使用のスピーカーシステムの点検を！



こんな症状はありませんか		ご使用中止	
	● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 音声が出ないことがある ● 内部に水や異物が入った ● 本体に変形や破損した部分がある ● その他の異常や故障がある		故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。



便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販売店名	☎（　　　）　　　－	品番	SB-ZT2
お客様ご相談窓口	☎（　　　）　　　－	お買い上げ日	年　月　日

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒571－8504 大阪府門真市松生町１番15号